Panasonic®

取扱説明書
扇風機

30 センチ リビング扇

品番 F-CJ322

保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ●**ご使用前に「安全上のご注意」(2 ～ 5 ページ) を必ずお読みください。**
- ●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

ページ

ご使用まえに

使いかた

必要なとき

Printed in China
CJ3228991 C
K1112Y0

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。	気をつけていただく内容です。

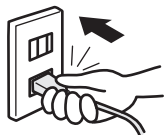
警告

■絶対に分解したり、修理・改造をしない

分解禁止

発火したり、異常動作して火災・感電・けがの原因になります。

- 修理は販売店へご相談ください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■羽根・ガードをつけずに運転しない

禁　止

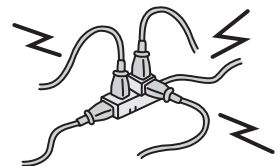
けがの原因になります。

■水につけない、水をかけない

水ぬれ禁止

ショートなどによる感電や火災の原因になります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■発熱器具の近くに置かない

火気禁止

樹脂部分が溶けて引火する原因になります。

⚠ 警告

■持ち運び時、収納時に電源コードを引っ張らない

禁　止

コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

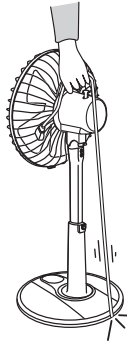
■電源コードを突っ張った状態で使用しない

禁　止

コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

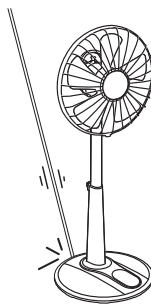
■お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

■異常時（こげ臭いなど）は運転を止めて電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

発熱などで火災・感電の原因になります。

- お買い上げの販売店または、修理相談窓口にご相談ください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）

禁　止

ショートなどによる感電や火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください

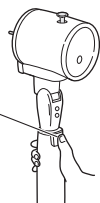
⚠ 警告

■電源プラグのほこりなどは
定期的にとる

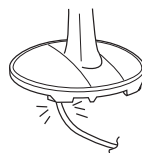
プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

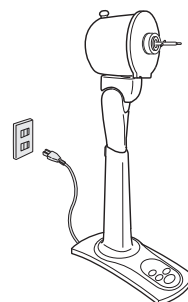
■組み立て・収納時、羽根・
ガードをつけずに高さ調節
ボタンを押さない

禁　止

モーター部やスタンドが飛び出してけがの原因になります。

■電源コードをベースではさまない

禁　止

コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

■組み立て時に、スタンドを
ベースに組み付ける前に、
電源プラグを入れない

禁　止

けが・故障の原因になります。

⚠ 注意

■次の場所で使わない

- ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのある所
- 雨や水のかかる所

禁　止

炎の立ち消え、引火・爆発やショートなどによる感電や火災の原因になります。

■次のような方がお使いになる
ときは、特に注意する

（乳幼児、お子さま、お年寄り、
自分で温度調節ができない方）

風を体に直接当てたままで、長時間ご使用になると、体調をくずしたり、脱水症状をおこす原因になります。

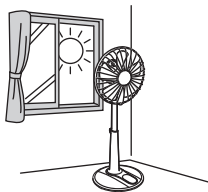
⚠ 注意

■風を長時間、体に当てない

禁　止

健康を害することがあります。

■直射日光、雨風の当たる場所で使わない

禁　止

加熱などにより、火災・感電の原因になります。

■障害物の周囲や、不安定な場所で使わない

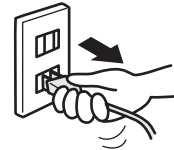
禁　止

転倒して、けがの原因になります。

■ガードの中や可動部へ指などを入れない

禁　止

けがの原因になります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持って抜く

コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

使用上のお願い

- ●殺虫剤などをかけたり、油・薬品を使う場所で使用しない。（変質・破損の原因になります。）
- ●高温・多湿・ほこりの多い場所で使わない。（変質・破損の原因になります。）
- ●電源コードを収納する際は、電源コードが傷ついていないことを確認する。
  →傷んでいる場合は、使用を中止し、販売店にご相談ください。
- ●羽根ラベルははがさないでください。（事故防止のために法で定められた表示です）

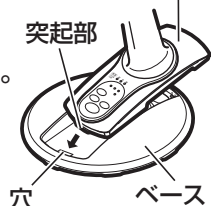
各部のなまえと組み立てかた

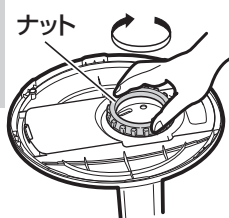
ベースを取り付ける

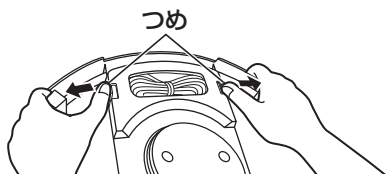
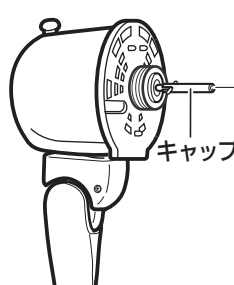
①スタンド底部のコード収納ボックスにコードを収納します。
（購入時は収納されています）

電源コードが確実に収納されていないとベースとスタンドの間に電源コードをはさみ込む原因になります。

②スタンドの底のナットをはずす。

③スタンドの突起部をベースの穴に差し込んで、スタンドを「カチッ」と音がするまでベースにはめ込みます。

④本体を図のようにさかさにし、ナットを右に回しスタンドとベースを固定します。

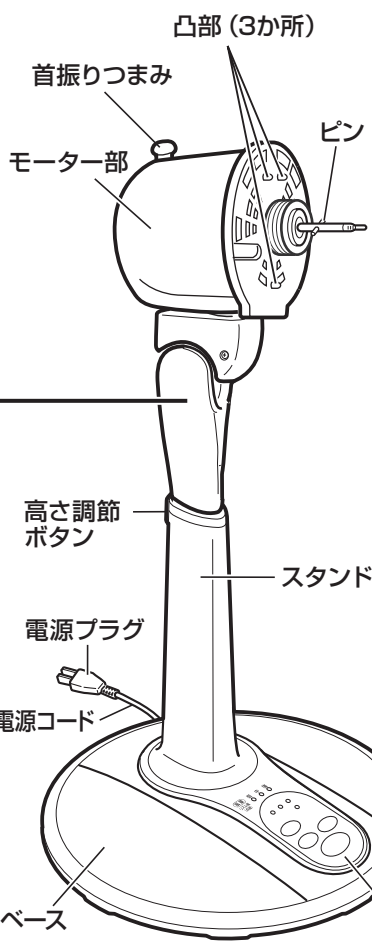
ゆるまないように確実にナットで締め付けます。

■スタンドをベースからはずすとき

ナットをはずし、ベースの2か所のつめを矢印方向に広げてはずす。

後ガードの取り付けまえに

左にまわす

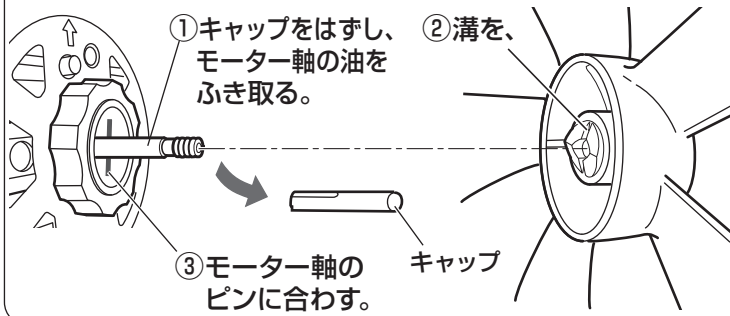
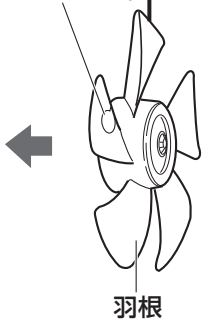
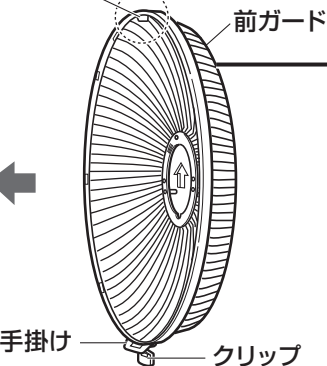
ガード止めナットをはずす

キャップ

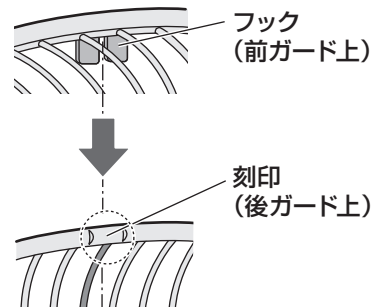
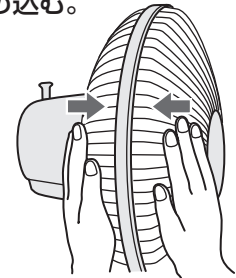
●キャップは羽根を取り付けるまえにはずしてください。

●**キャップは収納のとき、モーター軸のさび防止のため必要です。包装箱などに保管しておいてください。**

凸部（3か所）
刻印
取っ手
首振りつまみ
ピン
右にまわす
モーター部
ガード止めナット
穴（3か所）

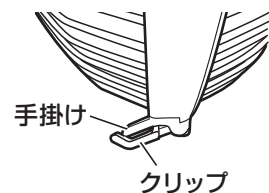
取っ手を上にして、後ガードの穴（3か所）とモーター部の凸部（3か所）を合わせてはめ込む。

高さ調節ボタン
スタンド
電源プラグ
電源コード
ベース
操作部

羽根を取り付ける

前ガードを取り付ける

①前ガードのフックを後ガード上の刻印に合わせて差し込む。

②両手で前後ガードの全周をはめ込む。

③クリップを閉じて、
前ガードと後ガードを固定する。

クリップが下図の位置になるように固定する。

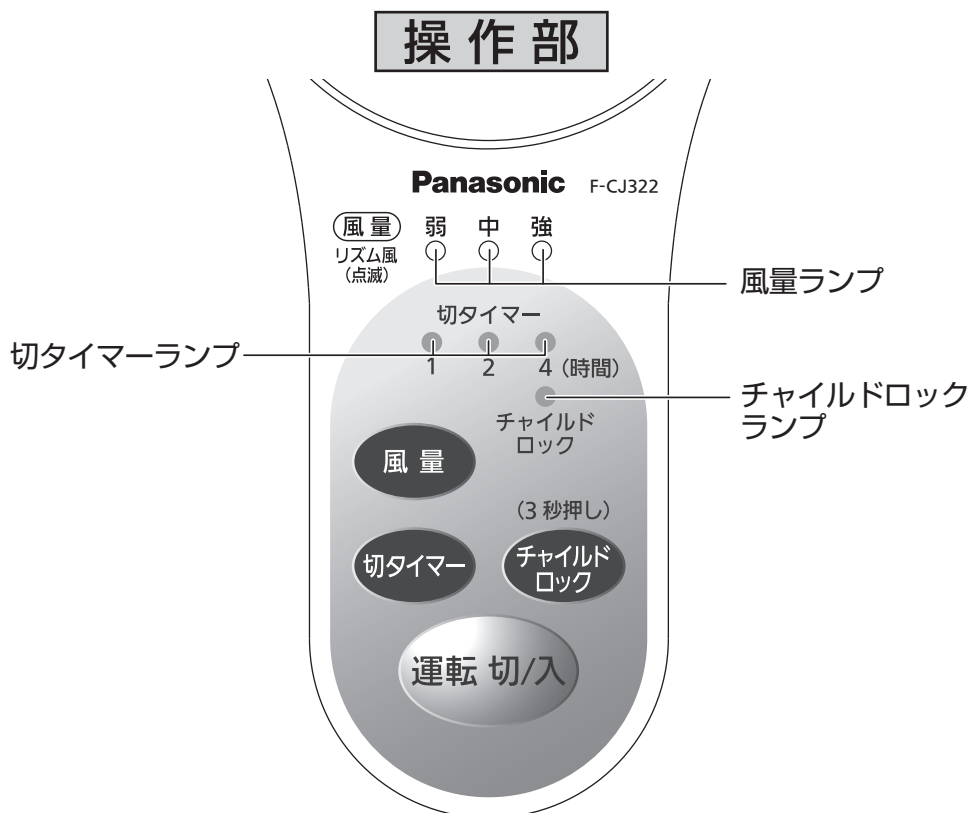
お願い

- ●ガード止めナットとスピンナーは、使用中、はずれないようにしっかり締め付けてください。
- ●羽根ラベルは、はがさないでください。（事故防止のために法で定められた表示です）
- ●収納時のために包装箱や内部の緩衝材、保護シートなどは、捨てないでください。（収納のしかた　P.13）

お願い

- ●使用中、はずれないように前ガードの全周、クリップは確実にはめ込んでください。

各部のなまえと使いかた

運転のしかた

●電源プラグをコンセントに差し込んでください。

運転「切 / 入」ボタン

●押すたびに「入」「切」が切り換わります。
●コンセントに電源プラグを差し込んだ後、運転「切 / 入」ボタンを押すと、「弱」で運転します。
●運転「切 / 入」ボタンを押さないと、風量、切タイマーが操作できません。

メモリー機能

●運転停止後、運転「切 / 入」ボタンを押すと停止する前の運転状態で運転します。（タイマー時間はメモリーされません）
●電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

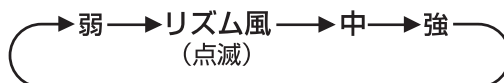
お知らせ

●長時間ご使用にならないときは節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。（運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約 1W の電力を消費します）
●冷房や暖房の効果を高めるためエアコンとの併用をおすすめします。
●電気のムダ使いや、おやすみ時の冷えすぎ防止にタイマーをこまめに使いましょう。

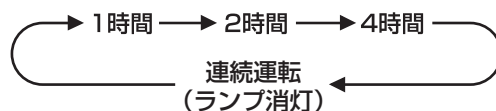
風量ボタン

●押すたびに風量が切り換わります。
（風量ランプ点灯）

リズム風

●「切」「弱」「中」の運転を組み合わせて変化をつけた風です。
●「リズム風」では、風量ランプの「弱」が点滅します。

切タイマーボタン

●押すたびにタイマー時間が切り換わります。
（切タイマーランプ点灯）

●時間の経過とともにランプが切り換わり、
残り時間の目安を表示します。

チャイルドロックボタン

●チャイルドロックボタンを約 3 秒押します。
（チャイルドロックランプ点灯）

- **運転中にチャイルドロックすると、**
  チャイルドロックの解除と運転「切」以外は操作できません。
  （運転「切」後、再運転する場合はチャイルドロックの解除が必要です）
- **運転「切」時にチャイルドロックすると、**
  チャイルドロックの解除以外は操作できません。
- **チャイルドロックを解除するときは、**
  チャイルドロックボタンを約 3 秒押します。（チャイルドロックランプ消灯）

各部のなまえと使いかた（つづき）

⚠ 警告

電源コードをベースではさまない

禁　止

コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

モーター部

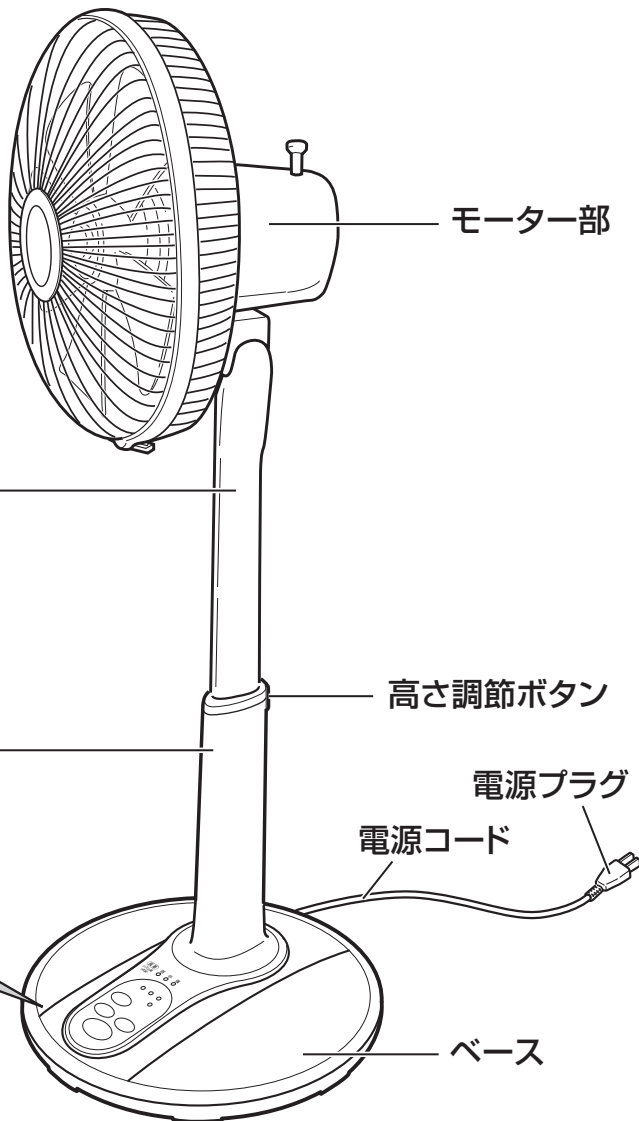
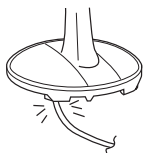
スライドパイプ

高さ調節ボタン

スタンド

電源プラグ

電源コード

ベース

電源プラグがコンセントに差し込まれていると、ベースの一部が室温より約10℃高くなりますが故障ではありません。
(マイコンを使用しているためです)

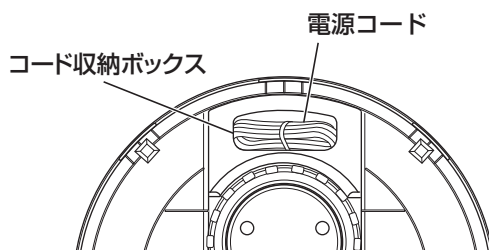
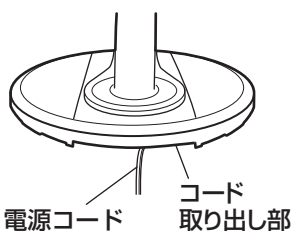
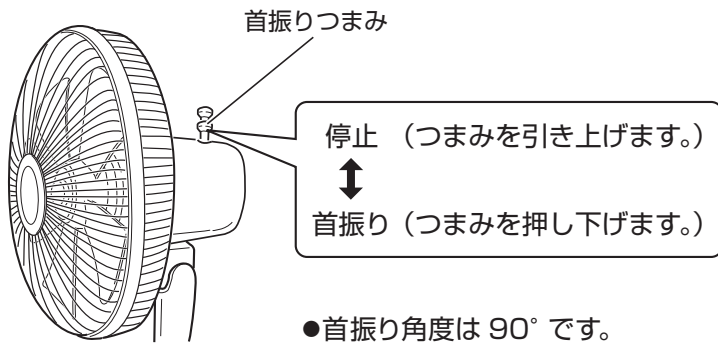
お願い

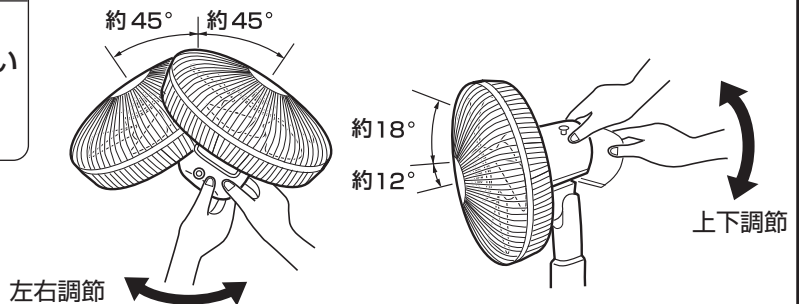
- テレビやラジオなどのＡＶ機器から1m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

電源コードの取り出しかた

- ベース後部を持ち上げて、電源コードを取り出します。
- 電源コードはベース後ろ側のコード取り出し部から出して使用してください。

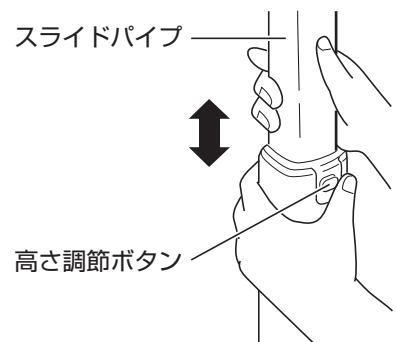
お願い

- ベースは引きずらないでください。
  （床やたたみを傷つける原因になります）

首振りのしかた

風向調節のしかた

●モーター部を持って動かすとスタンドの向きを変えずに風向きを左右(各約 45°)、上(約 18°)、下(約 12°) に変えることができます。

高さ調節のしかた

●高さ調節ボタンを押さえてスライドパイプを上げると固定が解除され、お好みの高さに調節できます。
●一番下まで押し下げるとその位置で固定になります。それ以外の位置では固定できません。

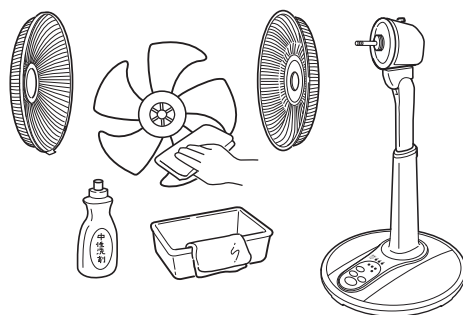
お願い

●持ち運ぶ時は、スライドパイプをカチッと音がするまで押し下げて確実に固定してください。
●スライドパイプが上がりにくい場合や、高さ調節ボタンが押しにくいときは、一度スライドパイプを押し下げてから高さ調節ボタンを押さえてスライドパイプを上げてください。

お手入れのしかた

● 「組み立てかた」と逆の順序で分解してください。

① **電源プラグを抜く。**

② **ガード（前、後）、羽根をはずす。**

③ **ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって汚れをふき取り、からぶきをする。**

お願い

- 右の洗剤などは使わないでください。
- 化学ぞうきんは、その注意書きに従ってください。
- 運転停止後のお手入れは、モーター軸が熱くなっていますので、直接さわらないでください。
- ガードや羽根、スピンナー以外は水洗いしないでください。
- 樹脂部品は傷つきやすいので、乾いた布で強くこすらないでください。
- 収納する前にはよく乾かしてください。

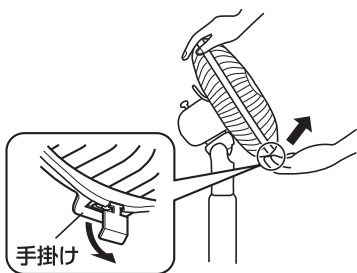
警告

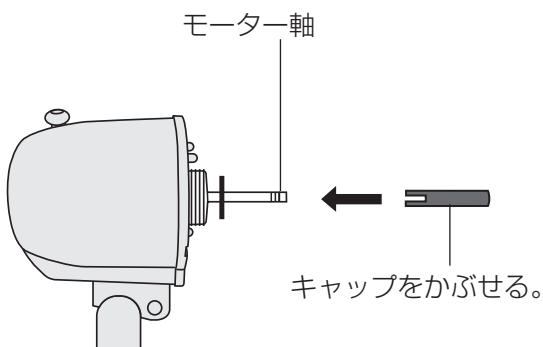
禁　止

羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押さない

モーター部やスタンドが飛び出してけがの原因になります。

前ガードのはずしかた

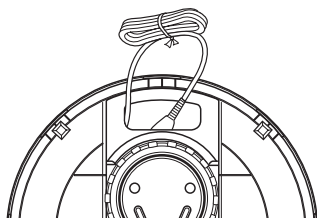
運転が停止したのを確認して、クリップをはずし、前ガードを上から押さえ、手掛けを手前に強く引きます。

※前ガード・クリップは、運転中にはずれないように固定していますので、かたく感じますが、そのまま強く手前に引いてください。

モーター軸のお手入れ（収納するとき）

収納のしかた

必要なとき

● 「組み立てかた」と逆の手順で取りはずし、収納してください。

電源コードの収納のしかた

①電源コードを約 10cm に束ねる。
②電源プラグを収納ボックスに入れる。
③電源コードを確実に納める。

お願い

- 収納時、電源プラグは収納ボックスに確実に納めてください。
（電源プラグ変形防止のため）
- 電源コードを収納する際は、電源コードが傷ついていないことを確認して下さい。
→傷んでいる場合は使用を中止し、販売店にご相談ください。

1 包装箱に発泡スチロール（底）を入れる。

2 ①～②の部品を発泡スチロール（底）に順番に納める。

3 ③～⑤の部品を重ねて発泡スチロール（底）に納める。

4 発泡スチロール（上）をかぶせる。

5 ⑥の部品を発泡スチロール（上）に納める。

故障かな！？

まず、次の確認をしてください。それでも直らないときは、必ず、電源プラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

こんなときは	ここを確かめてください
①運転「切／入」ボタンを押しても羽根が回転しない	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？ ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか？
②羽根は回転するが異常な音がする	●羽根・ガードが確実に取り付けられていますか？ ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか？
③ボタンを押しても操作できない	●チャイルドロックランプが点灯していませんか？

サービスパーツ

（希望小売価格は 2013 年 4 月現在）

部品品名	羽　　根	スピンナー
部品品番	FFE2340269	FFE1500065
希望小売価格	2,415円 (税抜2,300円)	630円 (税抜600円)

サービスパーツは販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

CLUB Panasonic
Pana Sense

http://club.panasonic.jp/mall/sense/

携帯電話からもお買い求めいただけます。

http://p-mp.jp/cpm

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）　　扇風機

■経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために
電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。

【設計上の標準使用期間】12年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

■運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

■設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　　日本工業規格JISC9921-1及び（社）日本電機工業会自主基準HD-116-3による

大項目	中項目		小項目	備考
環境条件	電圧		単相100V又は 単相200V	機器の定格電圧による
	周波数		50Hz/60Hz	
	温度		30℃	
	湿度		65%	
	設置条件		標準設置	工事説明書・取扱説明書による
負荷条件			定格負荷（風速）	取扱説明書による
想定時間等	扇風機 （含む壁掛け扇, 天井旋回扇）	1日あたりの使用時間	8（h／日）	
		1日使用回数	5（回／日）	
		1年間の使用日数	110（日／年）	
		スイッチ操作回数	550（回／年）	
		首振運転の割合	100（%）	
	天井扇	1日あたりの使用時間	10（h／日）	
		1日使用回数	5（回／日）	
		1年間の使用日数	180（日／年）	
		スイッチ操作回数	900（回／年）	
		首振運転の割合	対象外	

※環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

※上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、
電気用品安全法の改正に基づき、2009年4月以降生産の製品に記載しています。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは
■まず、お買い上げ先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　　　）　－
お買い上げ日　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは
「故障かな !?」（13 ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	扇風機
●品　番	F-CJ322
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 8 年
当社は、この扇風機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください
ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は‥‥
パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は ‥‥‥‥‥‥‥‥
パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	拠点	電話番号	所在地
北海道地区	札幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
沖縄地区	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html 0512

仕様　●風量が「強」のときの値です。

品　番	電　圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風　速 (m/sec)	風　量 (m^3/h)	首振り角度 (度)	電源コード (m)	質　量 (kg)	外　形　寸　法 (mm)
F-CJ322	交流 100	50	36	1070	3.32	2700	0 または 90	1.7	3.5	高さ 715～960 幅 367 奥行き 350
		60	41	1100	3.35	2720				

●運転切/入ボタンで運転「切」のときの消費電力は約1Wです。
●この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「390#」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）
■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256-5444　Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は……………………

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用の扇風機の点検を！

こんな症状はありませんか	● 電源を入れても運転しないときがある。 ● 運転中、異常な音がする。 ● 電源コードを動かすと、途中で止まる。 ● 回転が遅い、または回転が不規則。 ● こげくさい臭いがする。 ● モーター部や電源プラグ・コードが異常に熱い。	▶	ご使用中止	事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒 486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田 4017 番